

第1回商経対抗空手道交流大会

日時:平成21年9月19日(土)14:30

場所:高崎商科大学体育館



商経対抗

出場

高崎経済大学空手道部

高崎商科大学空手道部

高崎経済大学附属高校空手道部

高崎商科大学附属高校空手道部

主催 高崎経済大学空手道部
高崎商科大学空手道部

協力 高崎経済大学
高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部

後援 高崎市 高崎市教育委員会 高崎市体育協会
高崎商工会議所 高崎市空手道連盟
上毛新聞社 ラジオ高崎

問合せ先

高崎商科大学

〒370-1214 高崎市根小屋町741

TEL:027-347-3399

主将あいさつ

本日、ここ高崎商科大学体育館において第1回商経対抗空手道交流大会（商経戦）が開催できますことをたいへん嬉しく思っています。

この大会は、高崎経済大学空手道部と高崎商科大学空手道部がそれぞれの附属高等学校空手道部の協力を得て、高大連携チームを編成しておこなう対抗戦です。空手道の競技は個人戦が主であり、団体戦においても個々の戦いは1対1の対戦でおこなわれます。そんな中、団体形という種目は息の合ったチームワークを競うものなので、せっかくの高大連携による対抗戦ということ意識して、高校生も大学生もさらには男女も混合でチーム編成をしてもいいことにしました。この連携チームの形がはたして一つにまとまり同化できるかご期待ください。

また、この大会は、競技力向上に主眼をおいて企画したわけではありません。日頃は強くなりたい、勝ち上がりたいと競技力の向上に主眼をおいて切磋琢磨し、各種大会等へもそのような気持ちで参加しています。しかし、大学生として空手道にたずさわる上で、強くなるためだけ、自分さえ良ければ、という考えではなく、ここまで精神的にも肉体的にも自分たちを強くしてくれた空手界に対し、その発展を願い、空手道が広く普及することの一助になればと思い、企画したものです。本日お集まりのみなさんが空手道の競技はこんなふうにおこなわれるのかと少しでも興味を持ち、空手をやってみたいと思っていただけたら幸いです。

最後に、大学生の企画に対し、惜しみなくご協力いただきました両大学、高校生の出場にご快諾いただきました両附属高校の関係者のみなさん並びにご後援いただきました各団体のみなさん、この大会開催のためにご尽力いただきましたすべての方に感謝申し上げてあいさつと致します。

平成21年9月19日

高崎経済大学空手道部主将 宮崎裕太郎
高崎商科大学空手道部主将 安住保孝

大会要項

大会名称	第1回商経対抗空手道交流大会（商経戦）
主催	高崎経済大学空手道部 高崎商科大学空手道部
協力	高崎経済大学 高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部
後援	高崎市・高崎市教育委員会 高崎市体育協会・高崎商工会議所 高崎市空手道連盟・上毛新聞社 ラジオ高崎
目的	空手道を通じて商経両大学並びにそれぞれの附属高校との交流を深め、高大連携を強化し、大学空手のレベルアップをはかり、高崎市における空手道の普及、発展に寄与するとともに、広く一般の学生・生徒・地域住民間の親睦を深め、地域社会の活性化、発展に貢献する。
出場資格	高崎経済大学空手道部 高崎商科大学空手道部 高崎経済大学附属高等学校空手道部 高崎商科大学附属高等学校空手道部 の部員
競技方法	各種目ごとに経大 VS 商大の対決方式でおこない、 勝った種目が多い大学が総合優勝となる。
表彰	総合優勝校に持ち回り優勝カップ（伝統をつなぐため） 他に個人賞を用意 殊勲賞（チームにとって重要な勝利をした選手 勝利チームより） 敢闘賞（敢闘精神あふれる競技をした選手 負け選手も可） 技能賞（優れた技能を発揮し勝利した選手 負けチームからも可）
審判・補助員	両校部員、OB・OG、指導者他
場所	高崎商科大学体育館
日程	平成21年9月19日（土）
その他	当日は看護師資格を有する者を救護係としておく予定ですが応急手当のみの対応となります。 その後につきましては、学生・生徒それぞれの保険の範囲で対応していただくこととなります。

大会スケジュール

13:30	選手・役員集合
14:30	開会式
15:00	競技開始
	商 大 VS 経 大
	1、 高校生男子形
	2、 高校生女子形
	3、 大学生男子形
	4、 大学生女子形
	5、 団体形3人制(高大男女混合)
	6、 団体形5人制(高大男女混合)
15:30	~ 休 憩 ~ (高校生による分解演武披露)
15:45	7、 高校生女子組手
	8、 高校生女子組手
	9、 高校生男子組手
	10、 高校生男子組手
	11、 高校生男子組手
	12、 高校生男子組手
	13、 高校生男子組手
	14、 大学生女子組手
	15、 大学生女子組手
	16、 大学生男子組手
	17、 大学生男子組手
	18、 大学生男子組手
	19、 大学生男子組手
	20、 大学生男子組手
17:30	閉会式
18:00	解散

競技の見方

形の競技とは

流派で継承されている形を演武し、その錬度、正確さ、緩急、その他の諸要素を総合的に競うものです。

赤・青にわかれて演武し、勝敗は審判員の旗表示による多数決により決定します。

空手道の形について

空手道における『形』とは、「ある仮定」の多数の敵に対しての攻防の手順をひとつの流れとして表現したものです。単なる「カタチ」ではなく、攻防の技の迫力、力強さ、演武する選手の気迫、気合をお楽しみください。

また、今大会でおこなわれる団体形では、個々の技の優劣だけでなく、3人あるいは5人が心を一つにしてチームとして同化できるかどうかもお楽しみください。

組手の競技とは

ルールに従って相対する選手が実際に技の攻防をおこない、得点を競うものです。

コート / 8 m × 8 m (内側 1 m に警告エリア)

競技時間 / 男女とも 2 分間 (フルタイム)

審判構成 / 監査 1 名、主審 1 名、副審 3 名

勝敗 / 次の場合に勝敗が決する。

1) 一方が 8 ポイント差をつけた場合。

棄権、反則、失格の場合。

2) 競技時間終了時に、それまで取得しているポイントの多いほうを勝者とする。

3) 同ポイントの場合は引き分けとする。

【得点】

「一本 (3 ポイント)」は下記に与えられる

上段蹴り

マットへの投げ、または足払いで倒した後の有効技

「技あり (2 ポイント)」は下記に与えられる

中断蹴り

背面への突き

それぞれの技が得点に値する場合の複合の手技

相手を崩し得点した場合

「有効 (1 ポイント)」は下記に与えられる

中段、または上段突き

打ち

攻撃の部位 / 頭部、顔面部、頸部、胸部、腹部、背部、わき腹

ペナルティー / 組手競技は安全第一の目的から相手の身体にふれる前にとめる

(寸止め)ことを大前提としていますが、双方の動きが早い
ために、間違って突き、蹴りがあたる場合があります。

またその他の禁止行為をおこなった場合に次のペナルティーが
課せられます。

【ペナルティー行為(禁止行為)の区分】

カテゴリー 1

攻撃部位への過度の接触技、喉への接触技

腕または脚部への攻撃、股間部、関節、足の甲への攻撃

貫手または開手による顔面への攻撃(手刀、背刀は除く)

負傷の原因となる危険または禁止されている投げ技

カテゴリー 2

負傷を装うこと、または誇張すること

場外の繰り返し

自ら負傷を受けやすいような行動をとること

または自己防衛ができなかった場合(無防備)

相手に得点を取られないよう攻撃せずに逃げる

攻撃をかけようとせず、単なる不必要な組み合い、レスリング、押し
合い、つかみ合いをすること

相手の安全を損なう技、または危険でコントロールされていない攻撃
頭部、膝、肘での攻撃

審判の命令に背くこと

相手に話しかけること、または相手を刺激すること

審判団への無作法な態度、または道徳に反する行為(失格にもなる)

カテゴリー 1 とカテゴリー 2 は交叉累計されない

呼 称	相手へのポイント
忠 告	無し
警 告	有効(1ポイント)
反 則 注 意	技あり(2ポイント)
反 則	それまでに得点したポイントにかかわらず 勝者は8ポイント、敗者は0ポイント
失 格	上記と同じ